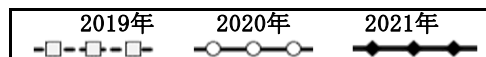


動-I 小売価格の動き—東京都区部—

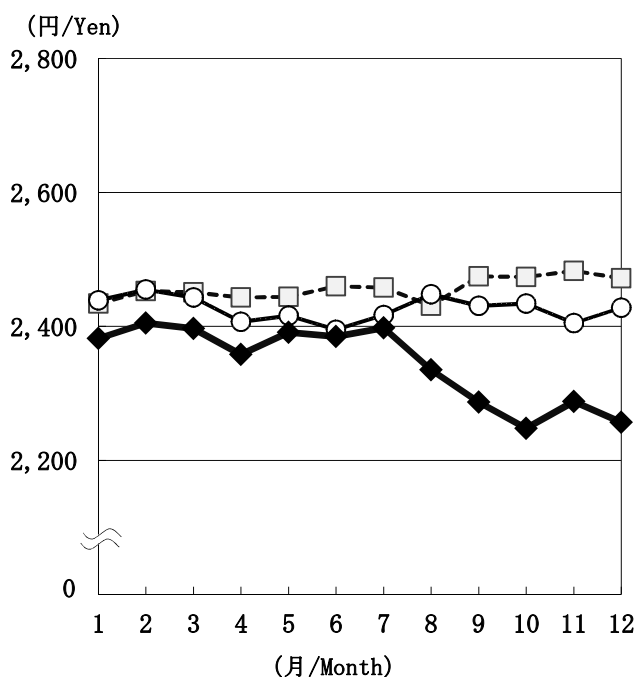
T- I Changes in Retail Prices —Ku-area of Tokyo—

食料、光熱・水道等の56品目について、東京都区部における月別小売価格の動きを2019年、2020年及び2021年の3年間で比較する。

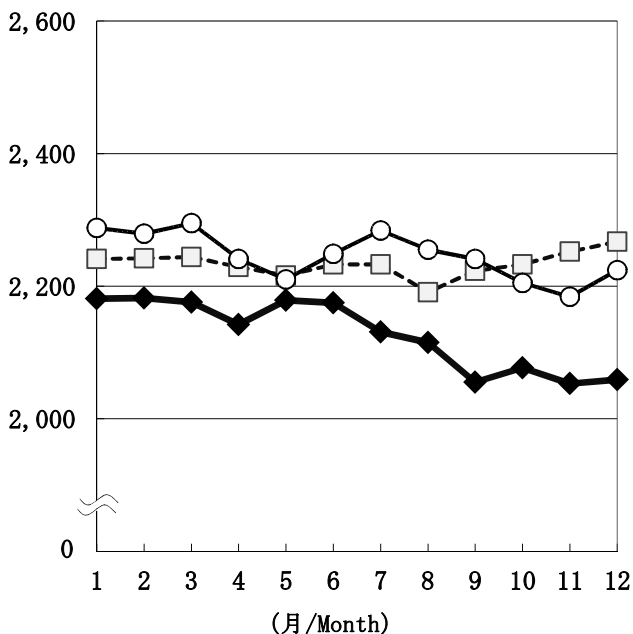
The following graphs compare trends in monthly retail prices in 2019, 2020 and 2021 for 56 items, including “Food”, “Fuel, light and water charges” in Ku-area of Tokyo.



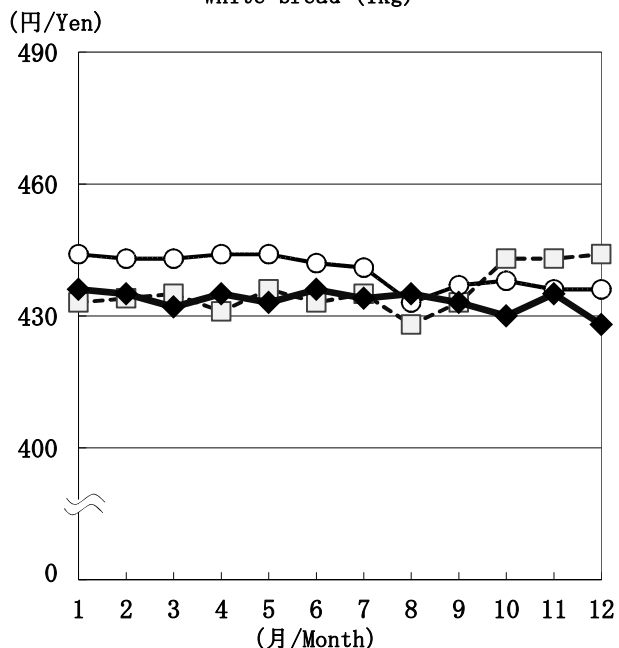
1001 うるち米(単一原料米,「コシヒカリ」)
Non-glutinous rice (“Koshihikari”) (1袋[5kg]・bag)



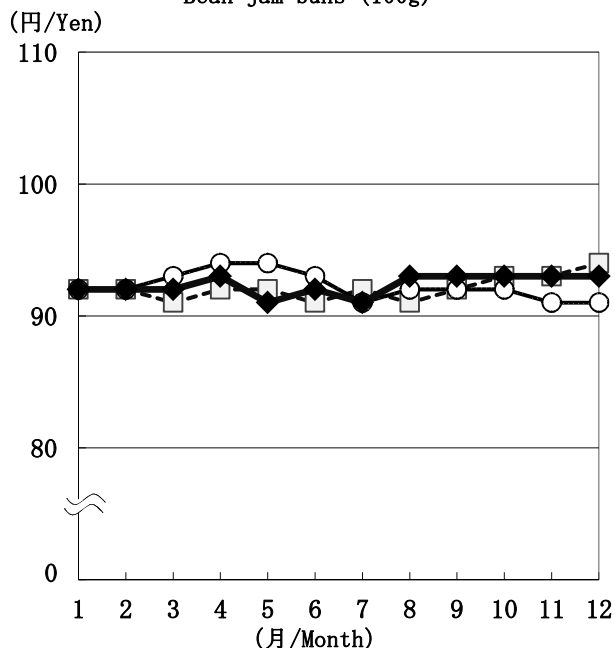
1002 うるち米(単一原料米,「コシヒカリ」以外)
Non-glutinous rice (excluding “Koshihikari”) (1袋[5kg]・bag)
(円/Yen)

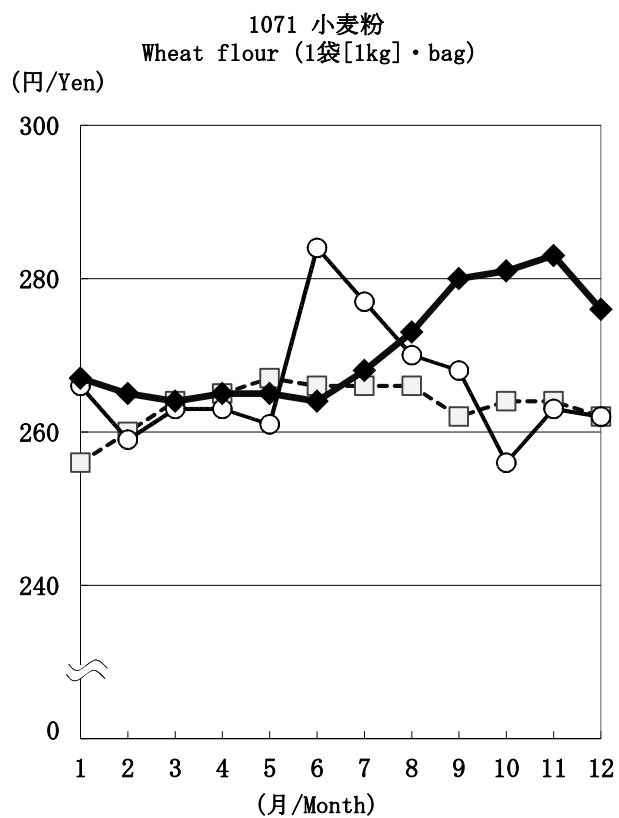
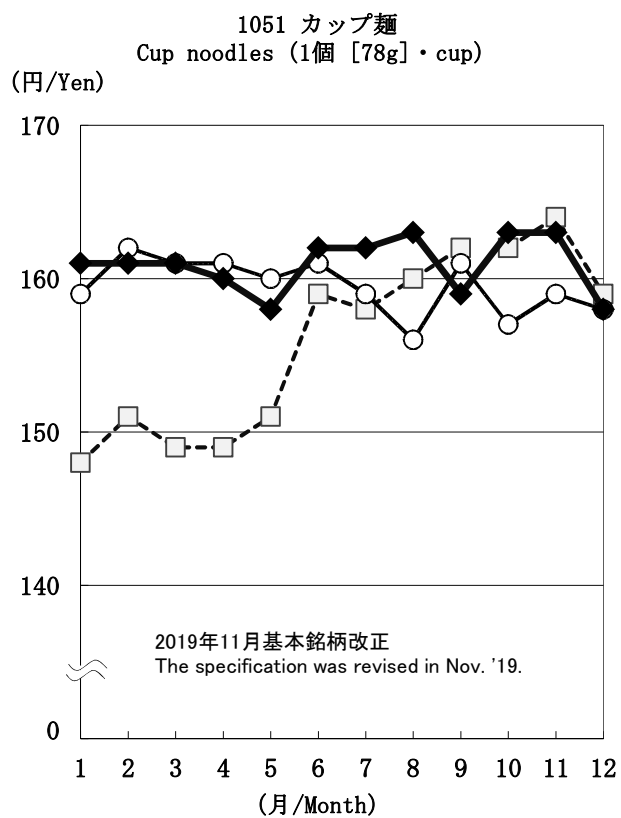
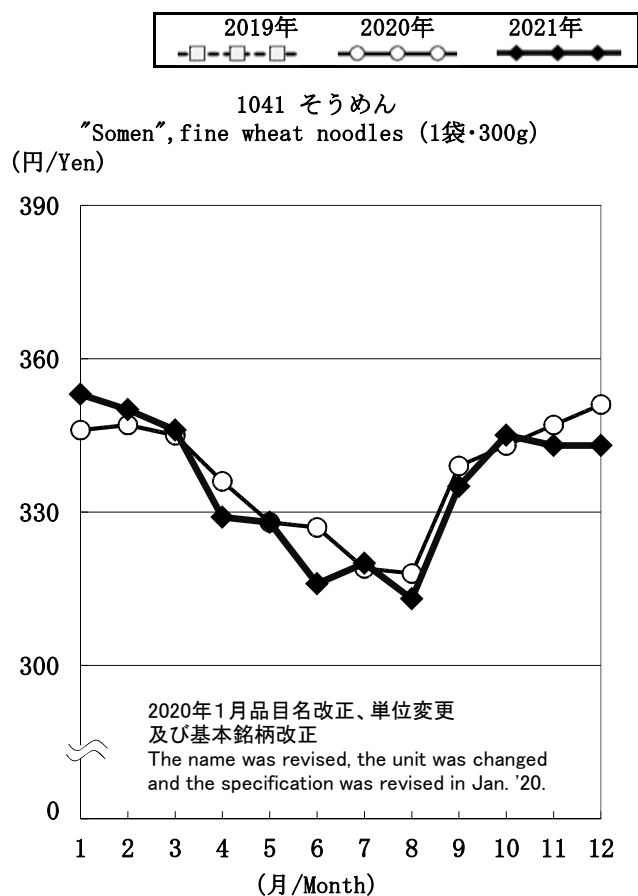
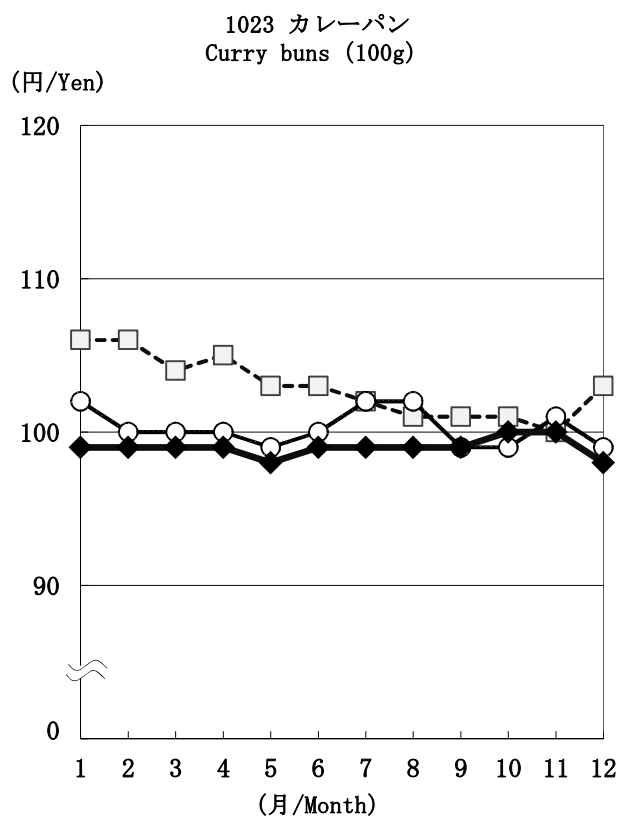


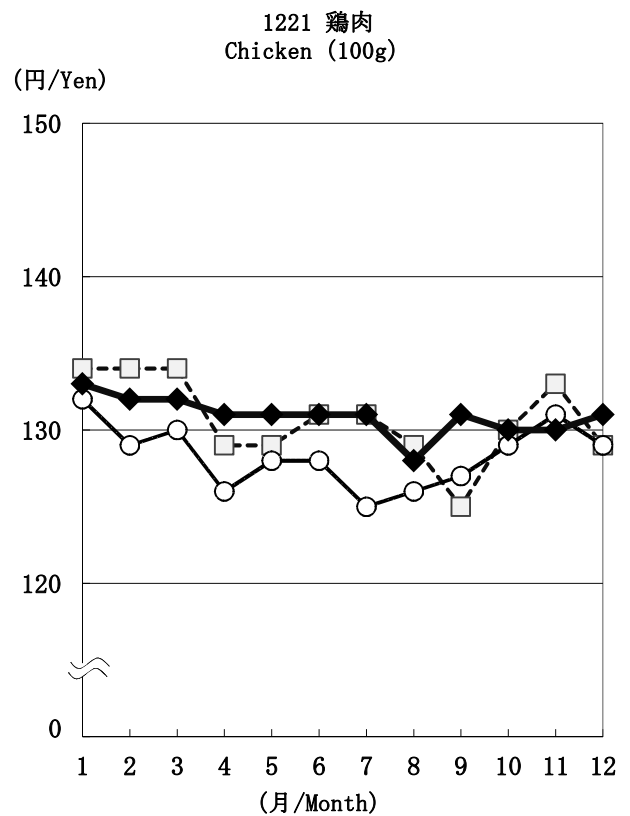
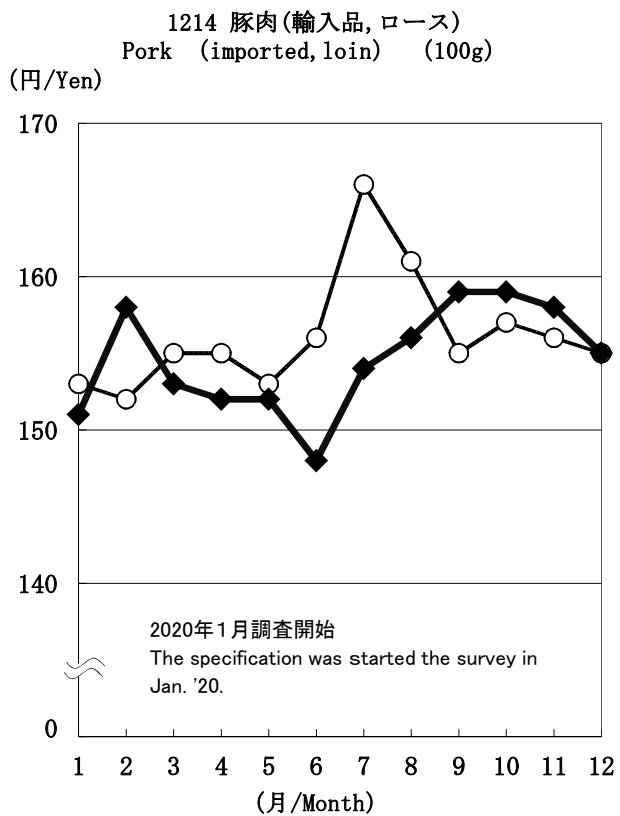
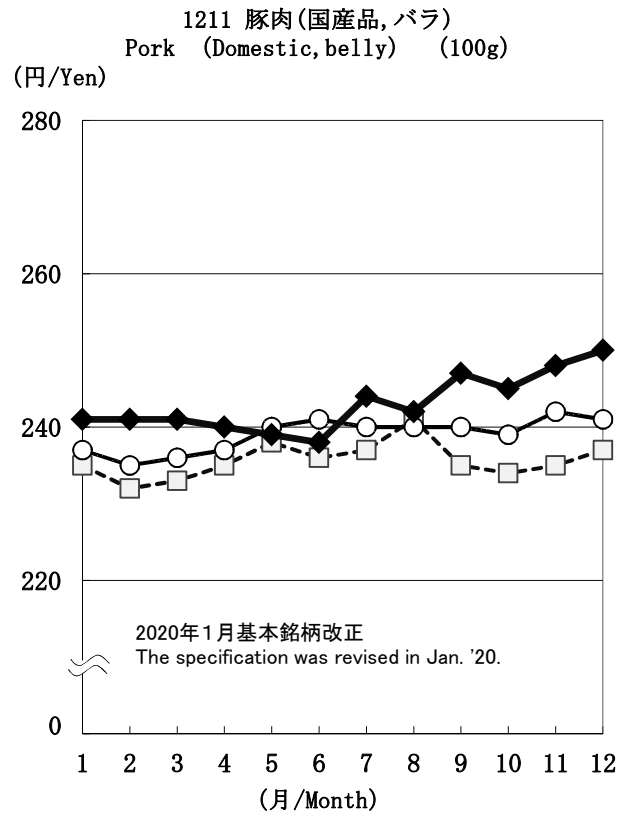
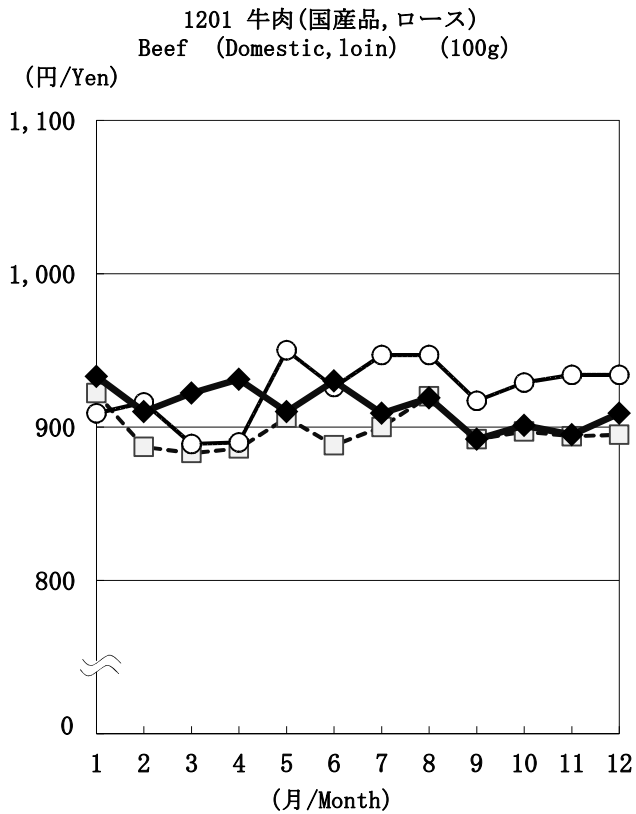
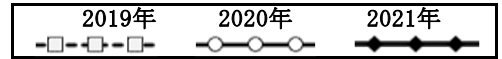
1021 食パン
White bread (1kg)

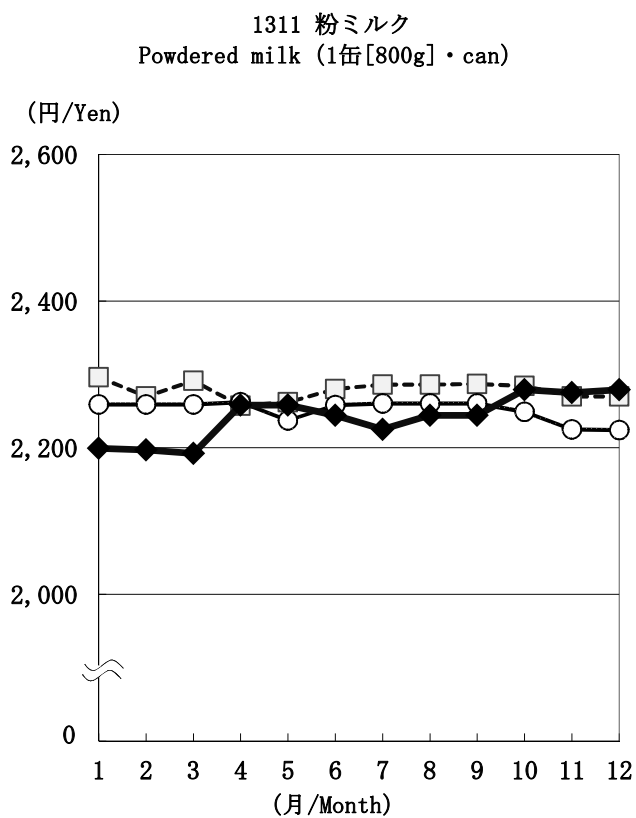
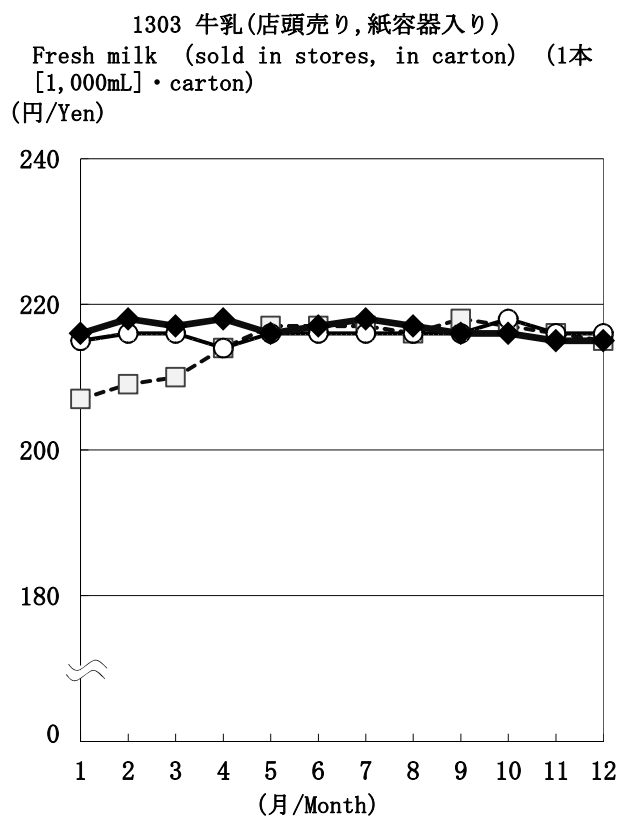
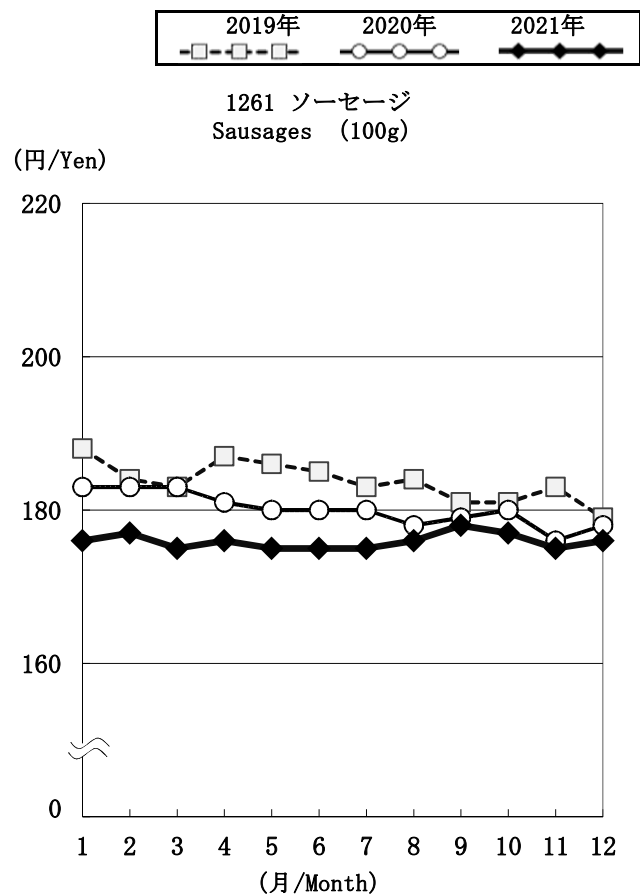
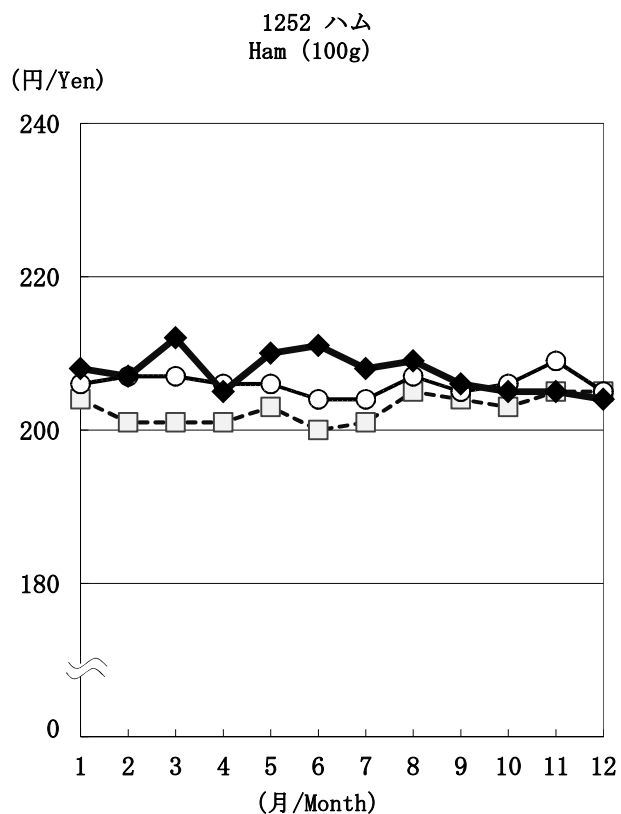


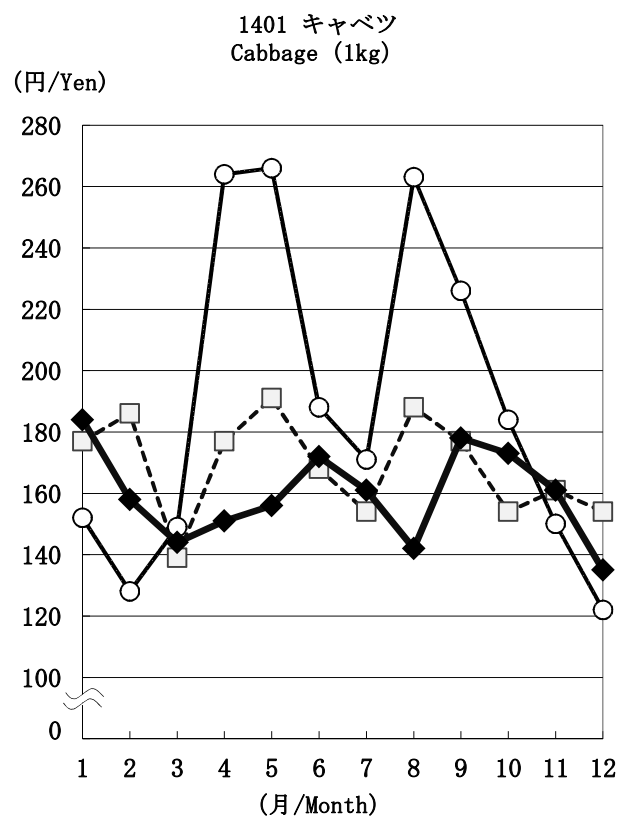
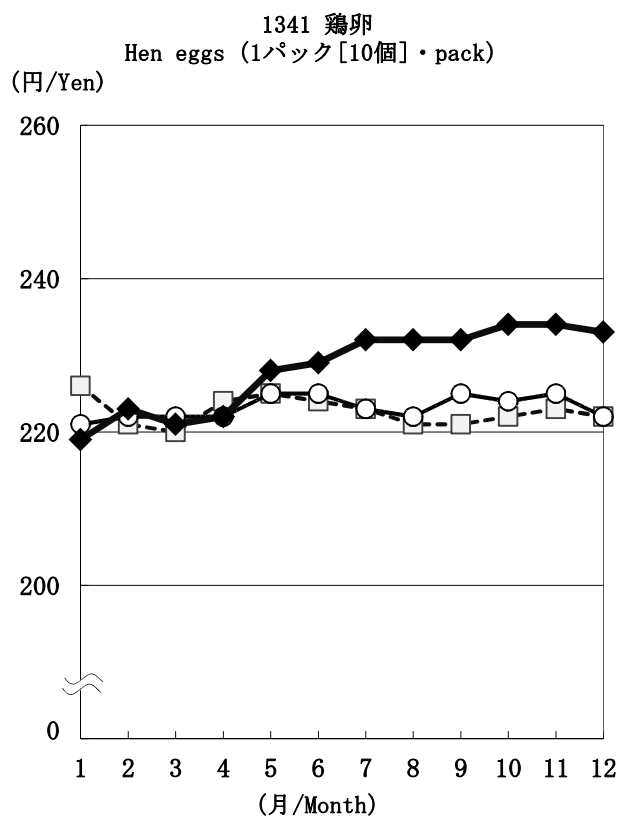
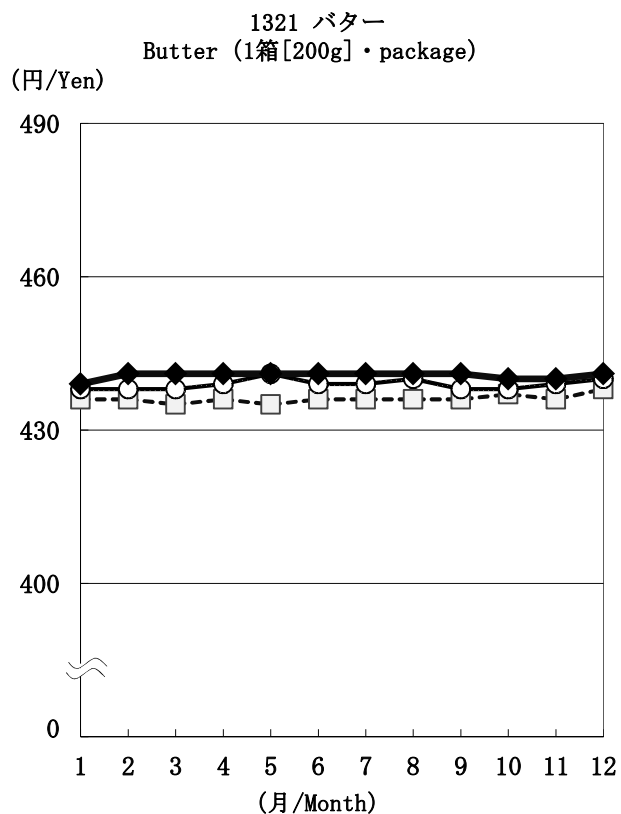
1022 あんパン
Bean-jam buns (100g)

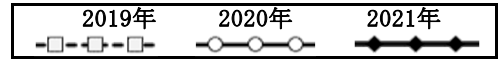




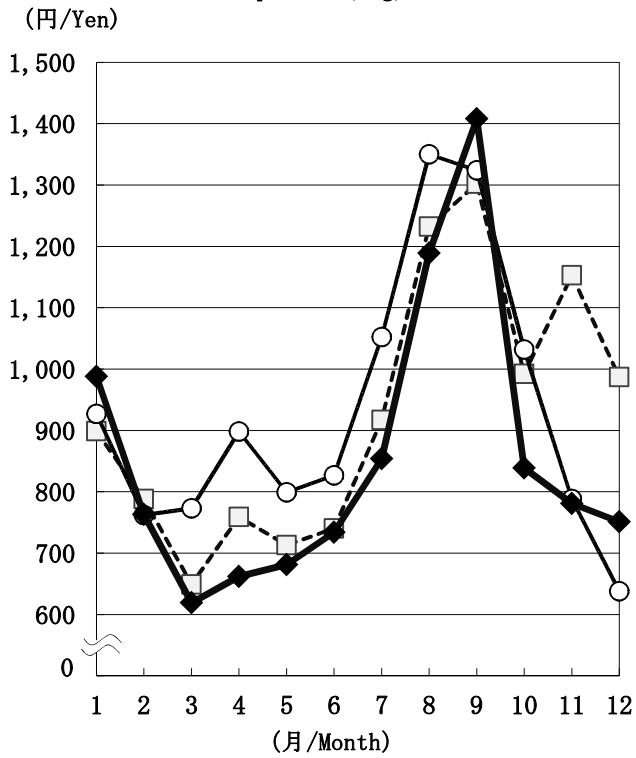




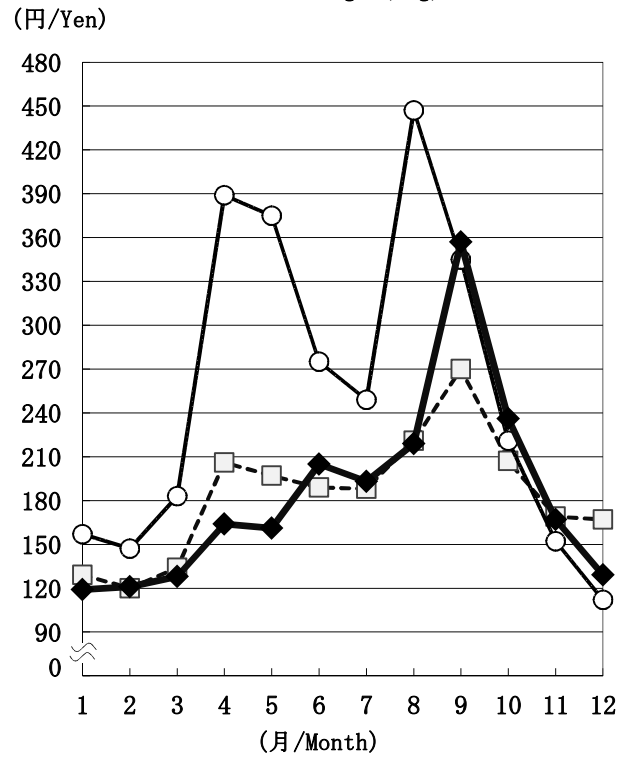




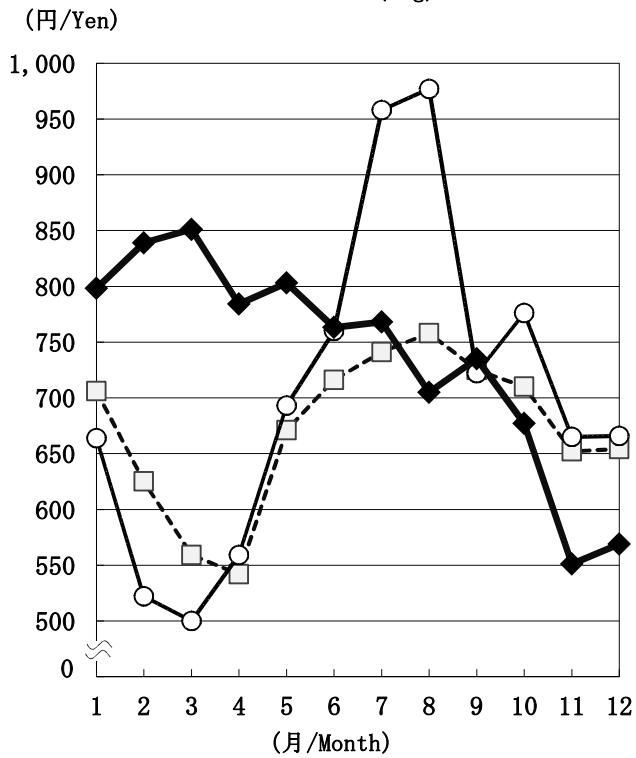
1402 ほうれんそう
Spinach (1kg)



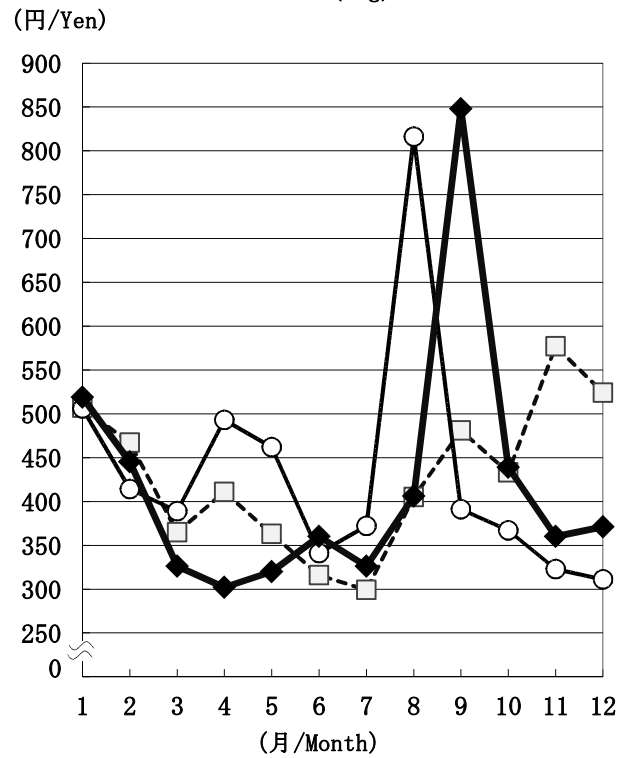
1403 はくさい
Chinese cabbage (1kg)

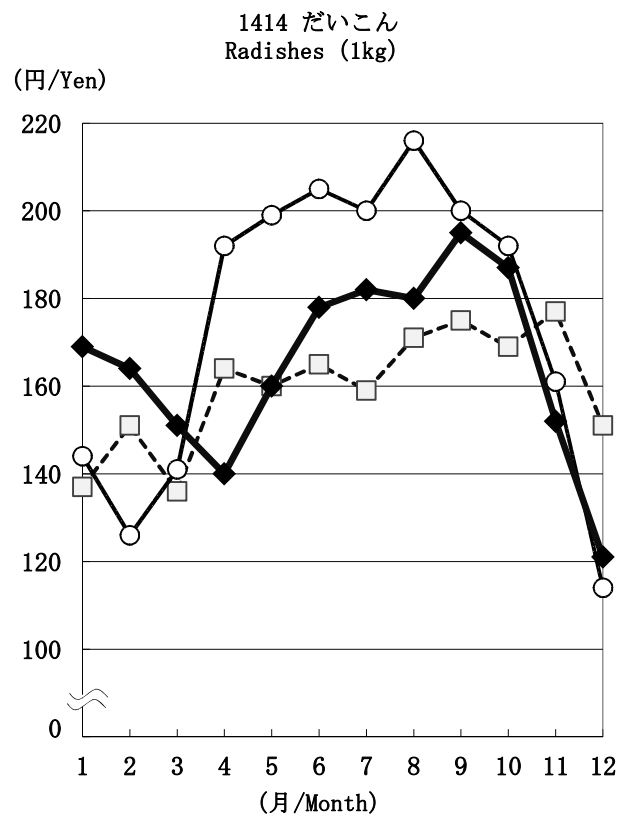
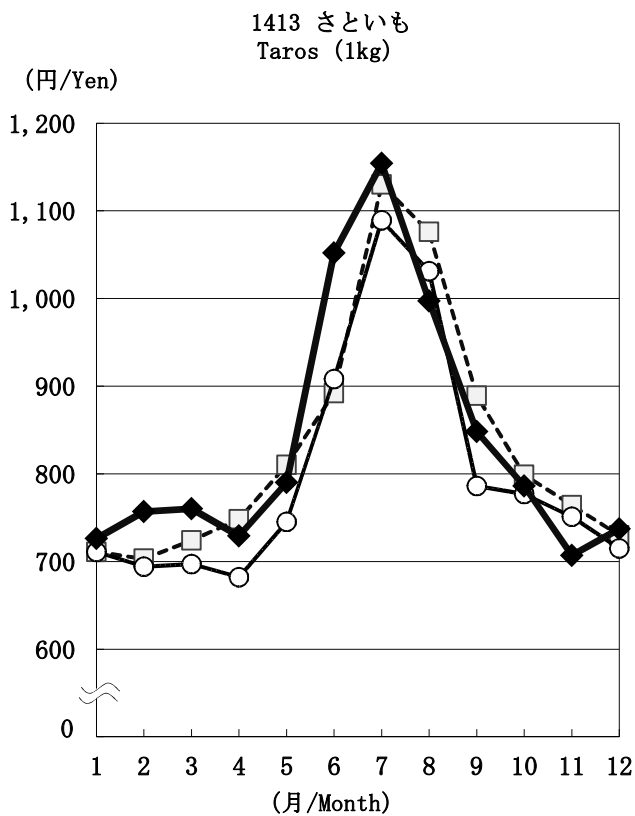
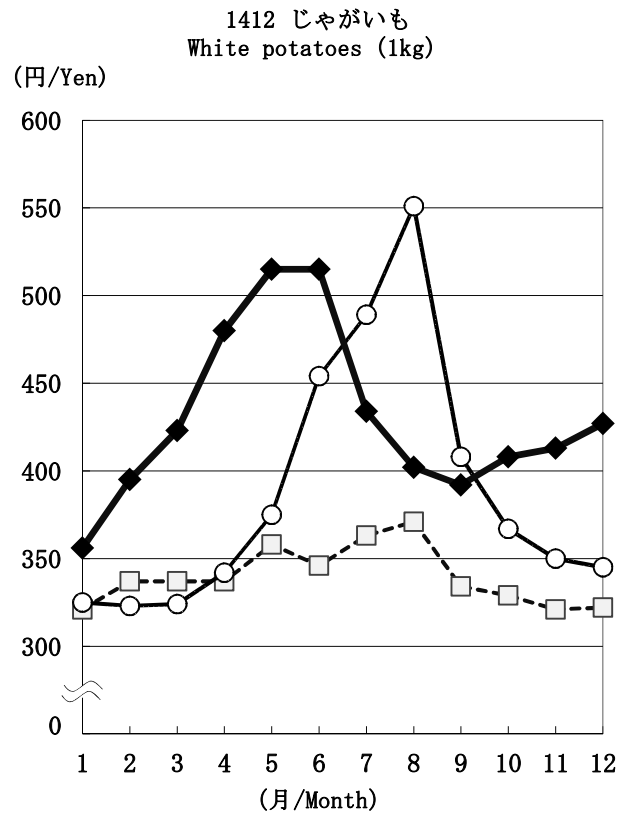
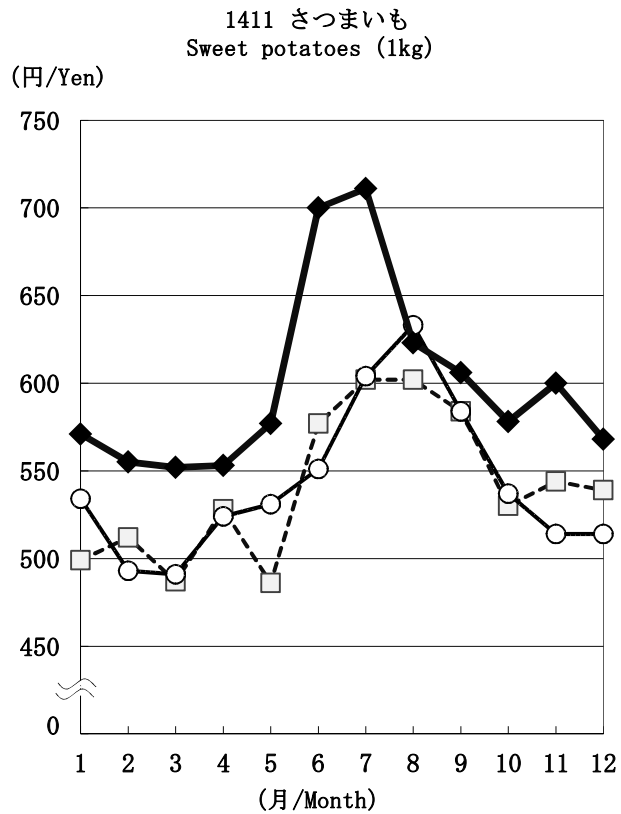
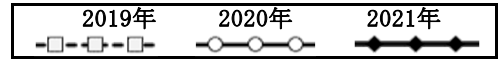


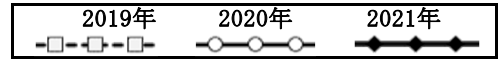
1405 ねぎ
Welsh onions (1kg)



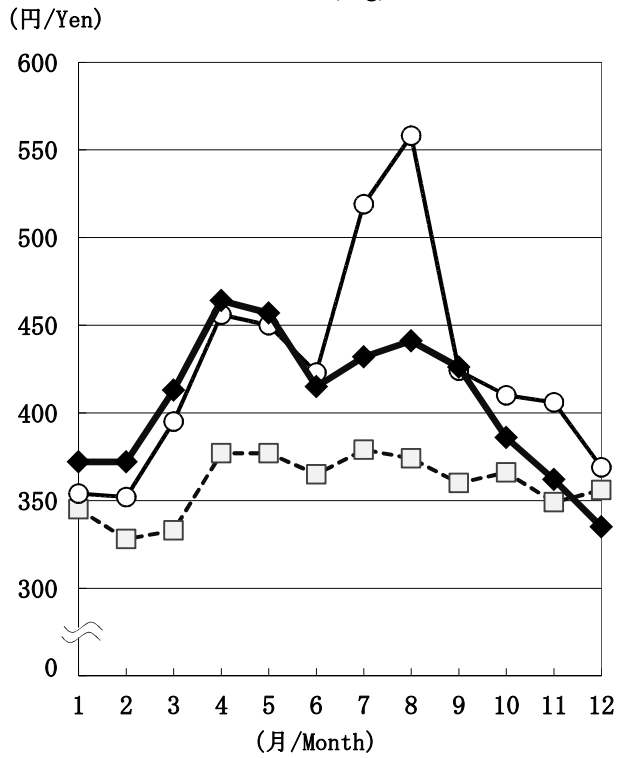
1406 レタス
Lettuce (1kg)



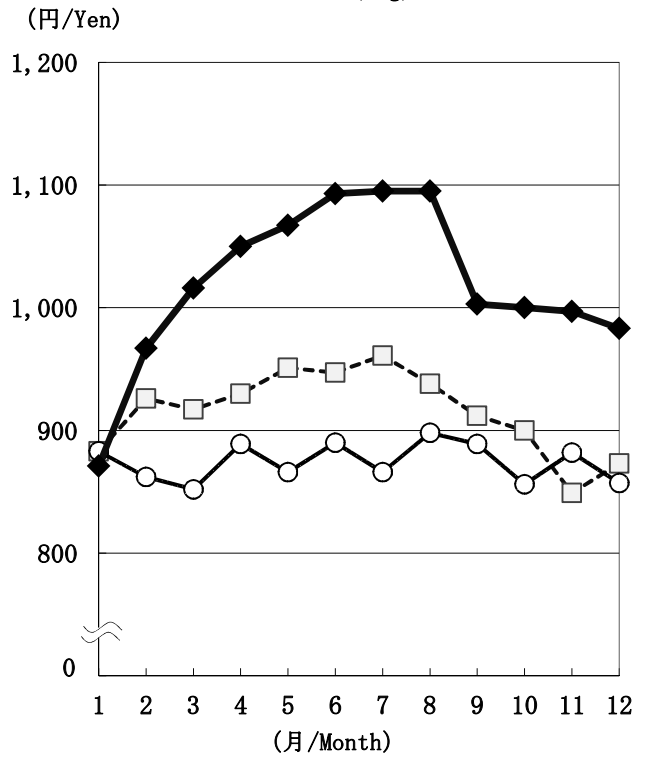




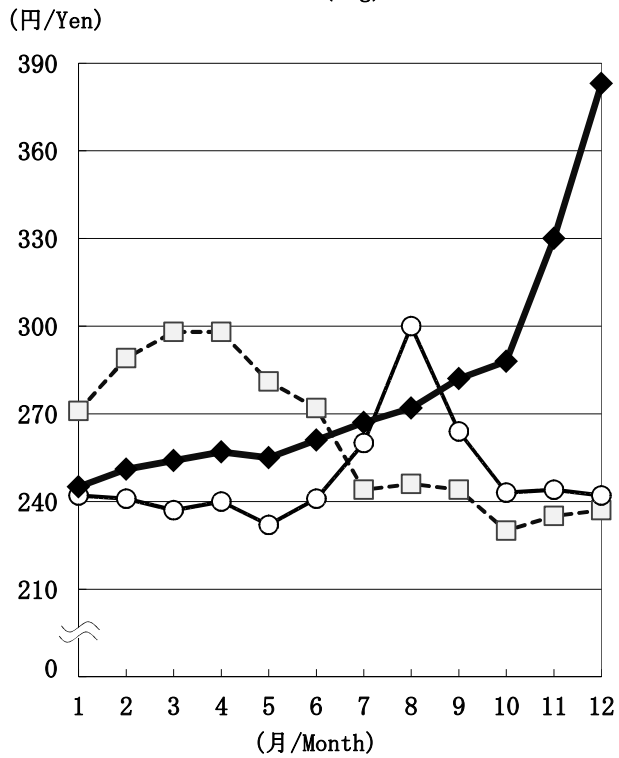
1415 にんじん
Carrots (1kg)



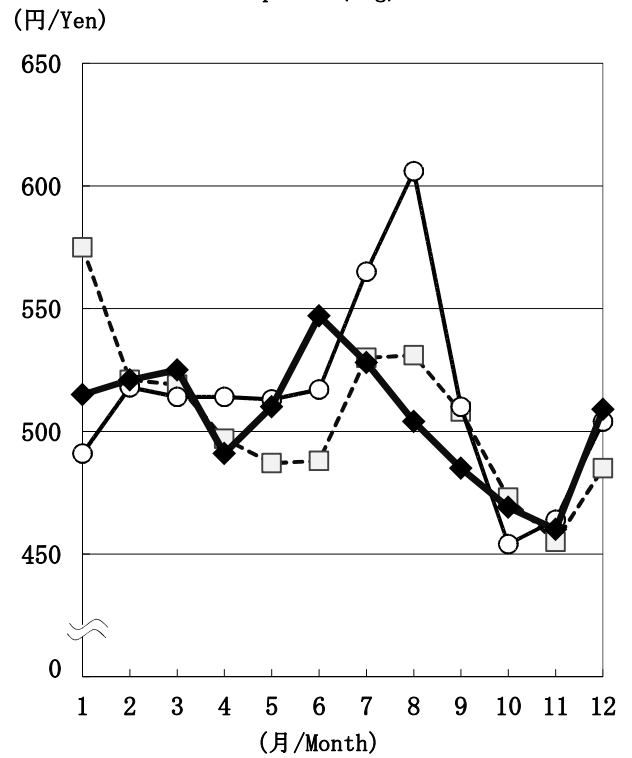
1416 ごぼう
Burdocks (1kg)

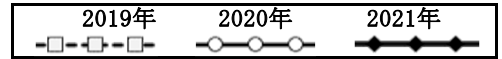


1417 たまねぎ
Onions (1kg)

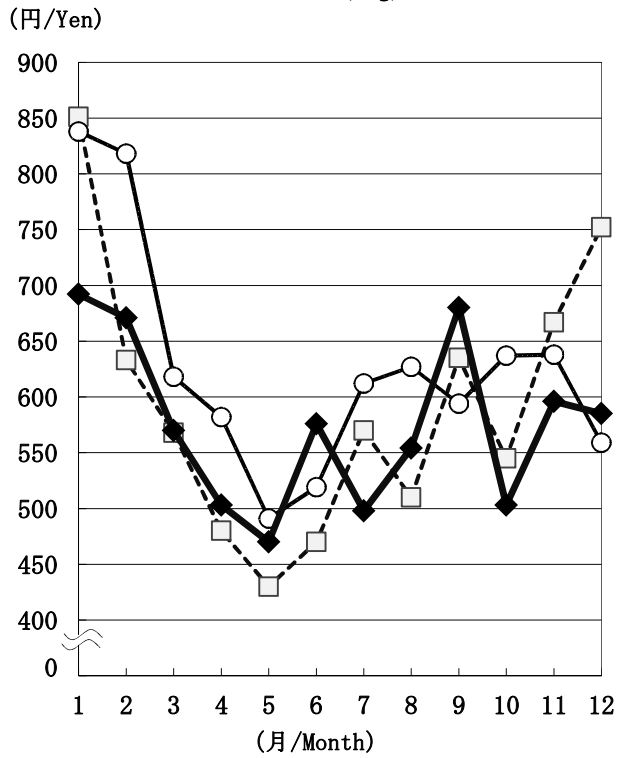


1433 かぼちゃ
Pumpkins (1kg)

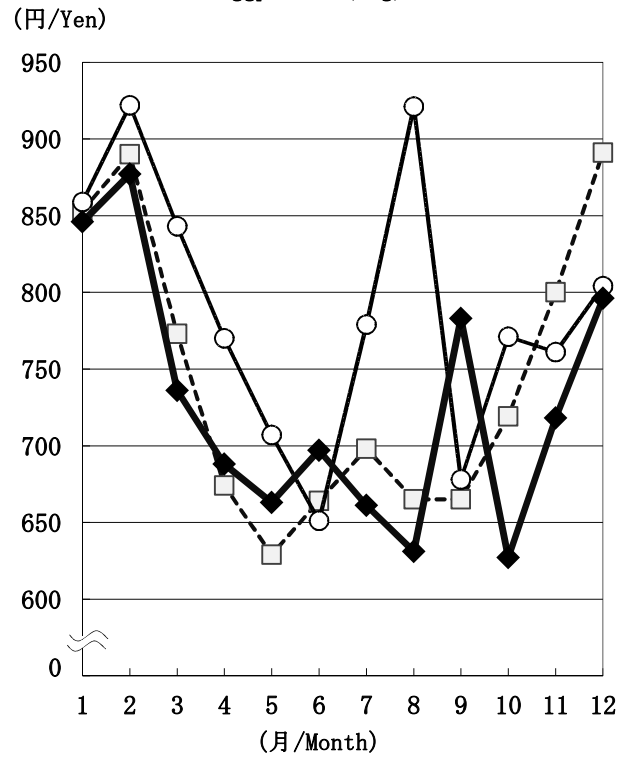




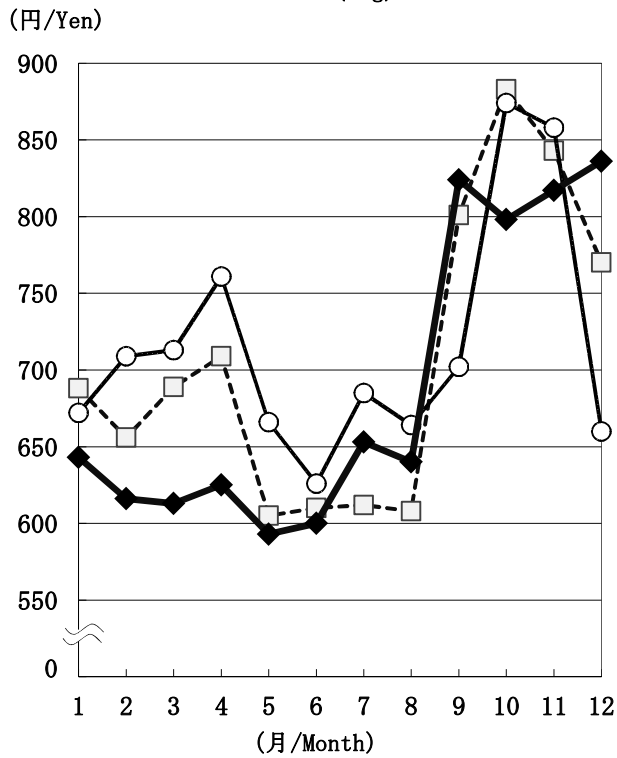
1434 きゅうり
Cucumbers (1kg)



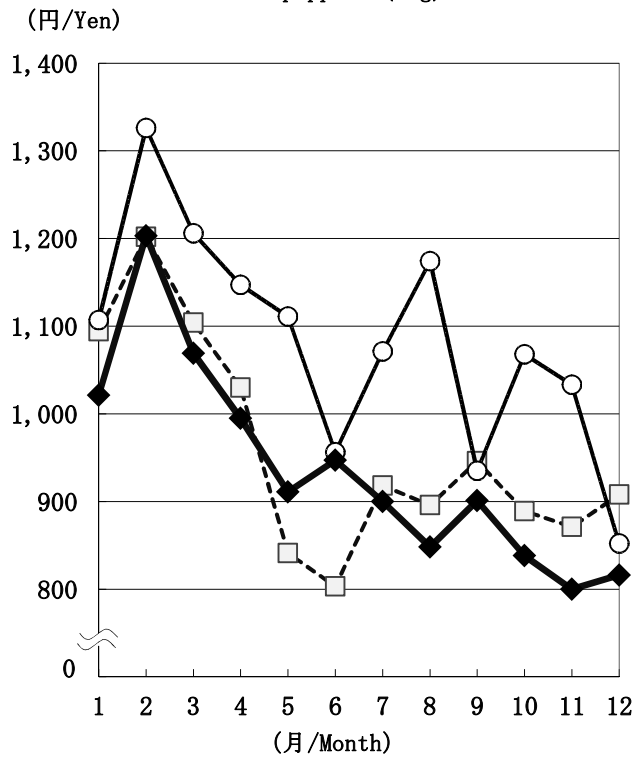
1435 なす
Eggplants (1kg)



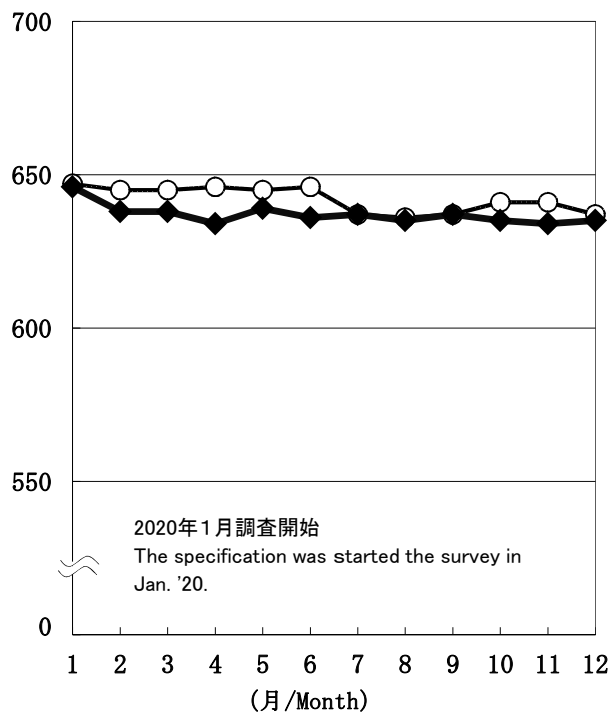
1436 トマト
Tomatoes (1kg)



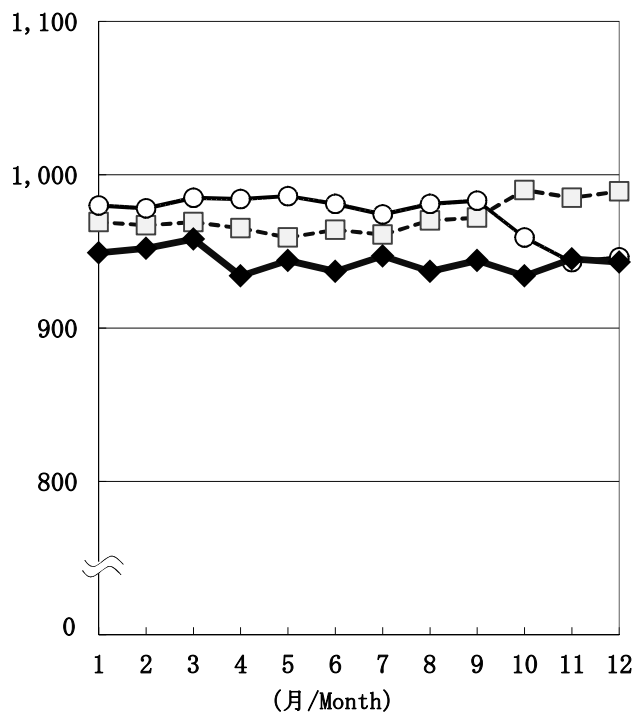
1437 ピーマン
Green peppers (1kg)



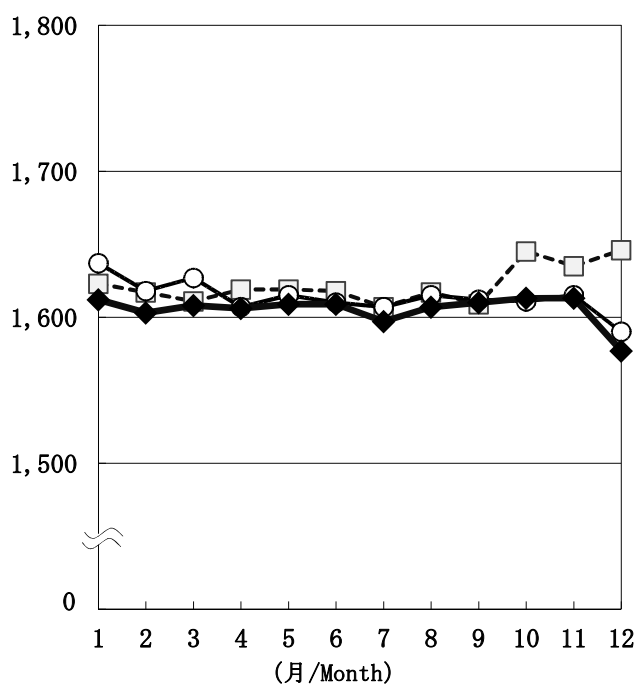
1952 ノンアルコールビール
Nonalcoholic beer (1パック [350mL×6]・carton)
(円/Yen)



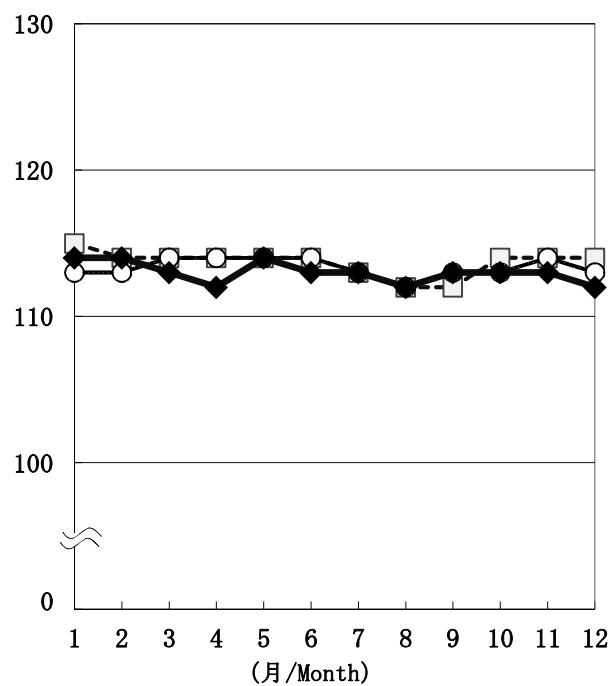
2003 清酒※
"Sake"※ (1本 [2,000mL]・carton)
(円/Yen)



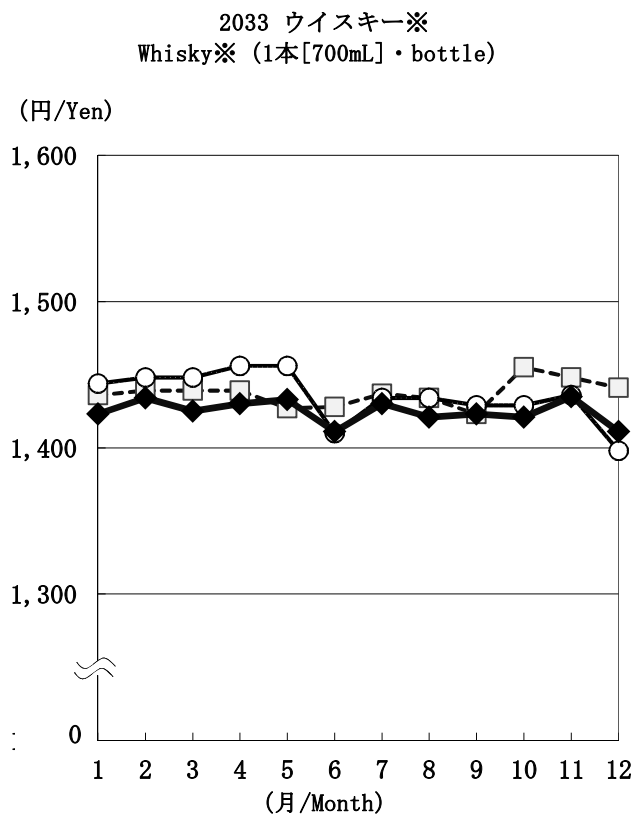
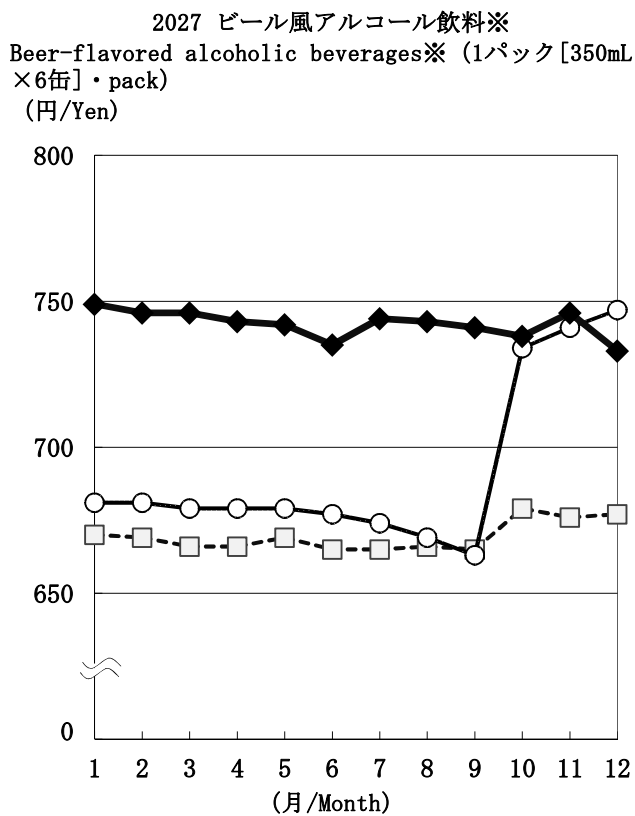
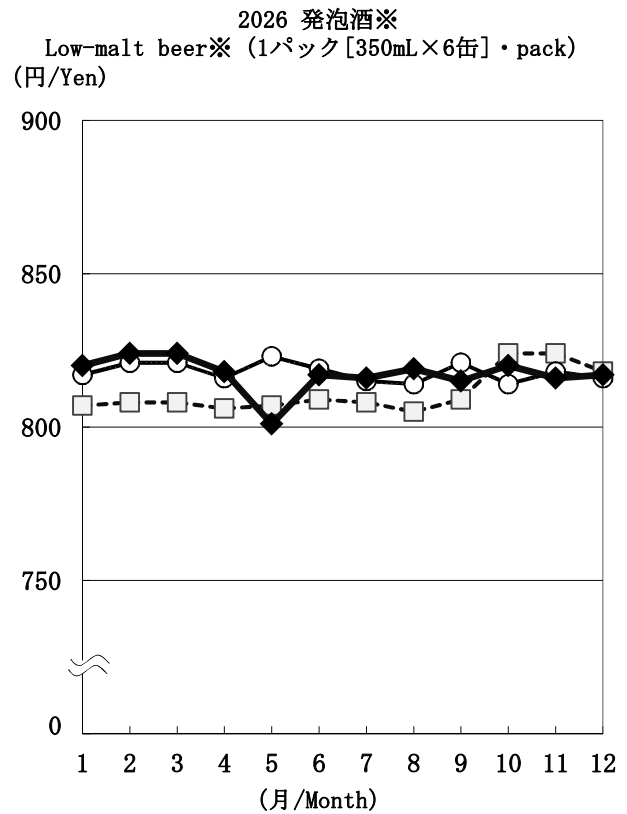
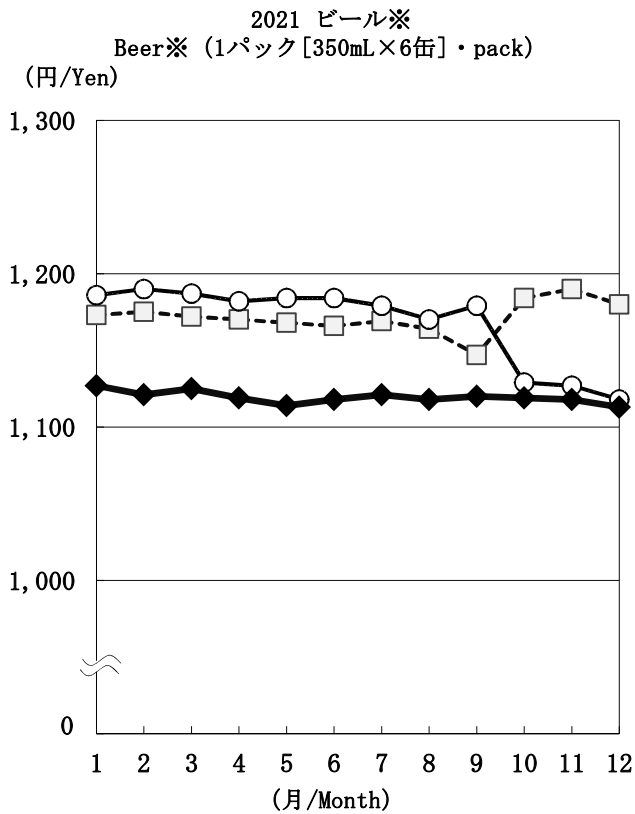
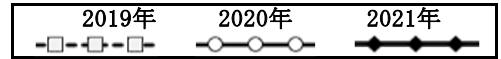
2011 焼酎※
"Shochu", distilled spirits※ (1本 [1,800mL]・carton)
(円/Yen)



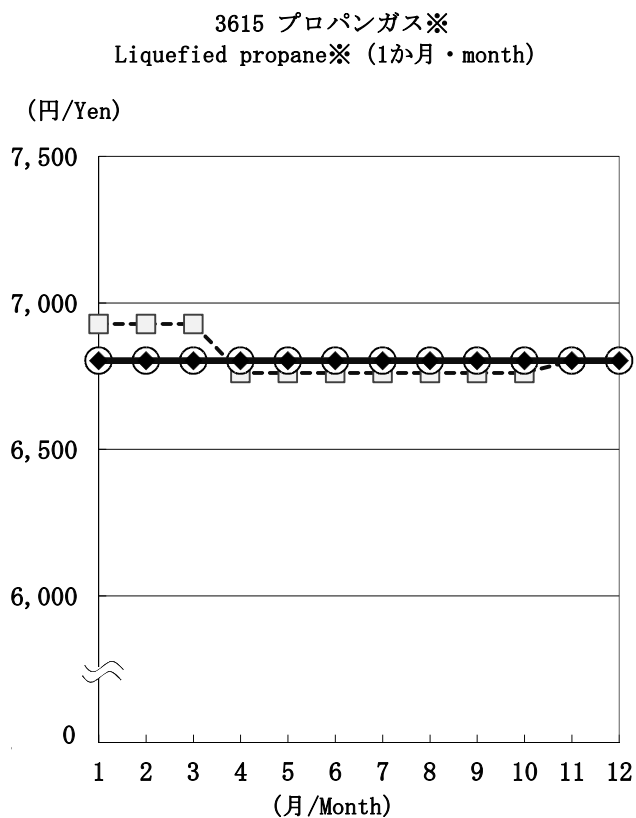
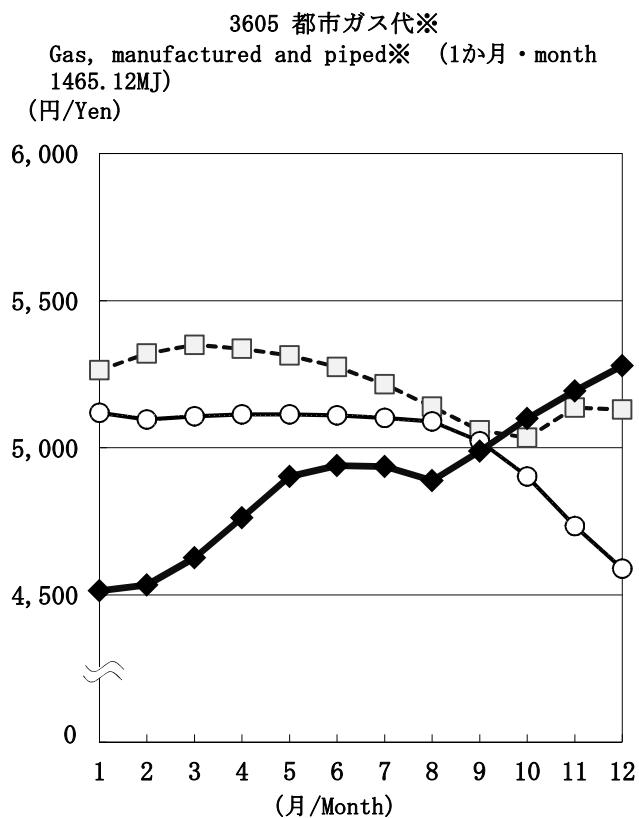
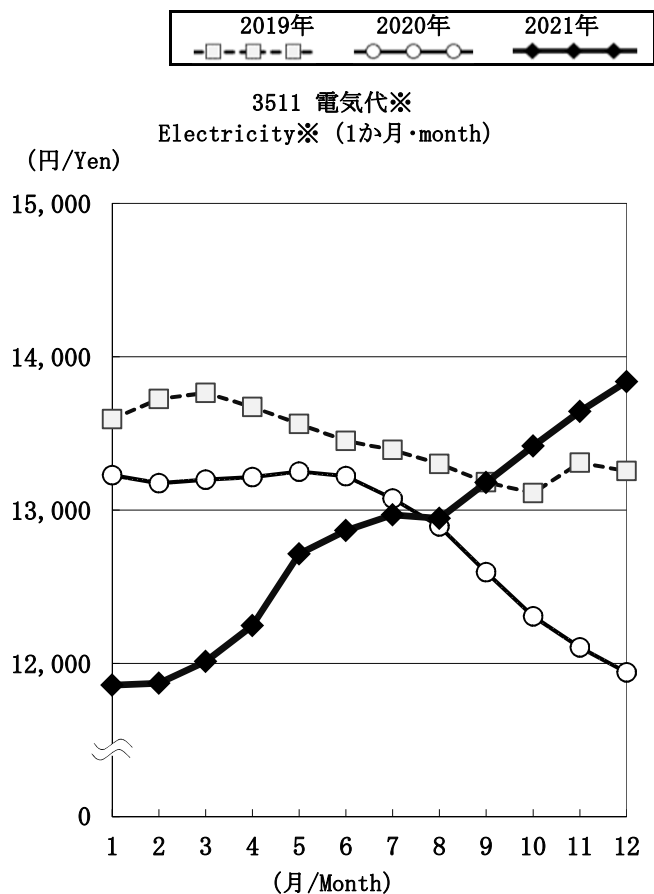
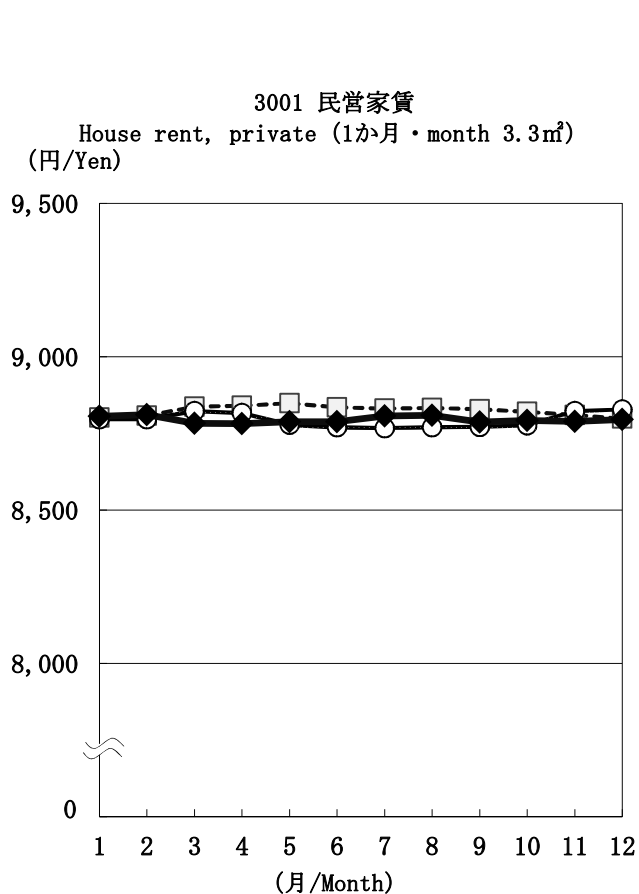
2012 チューハイ※
"Chu-hi", liquor with soda and fruit※ (1缶 [350mL]・can)
(円/Yen)



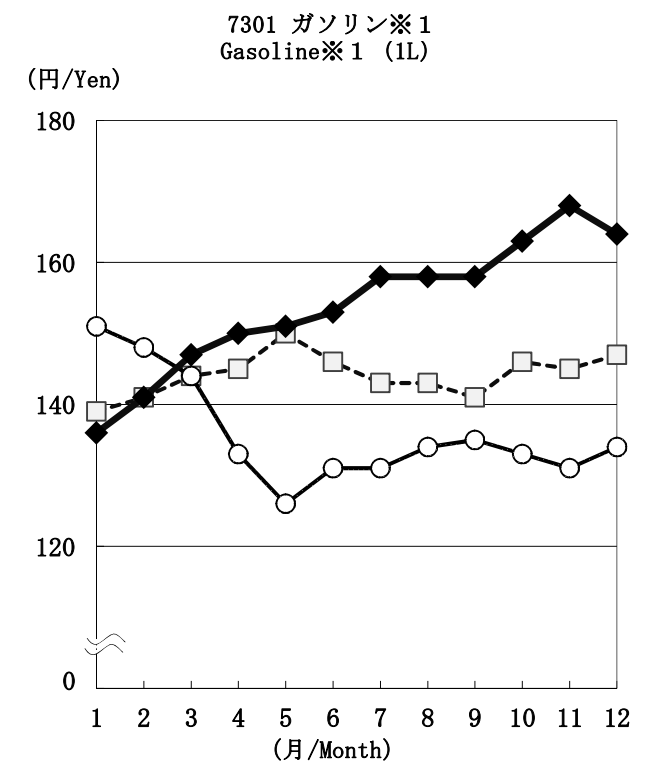
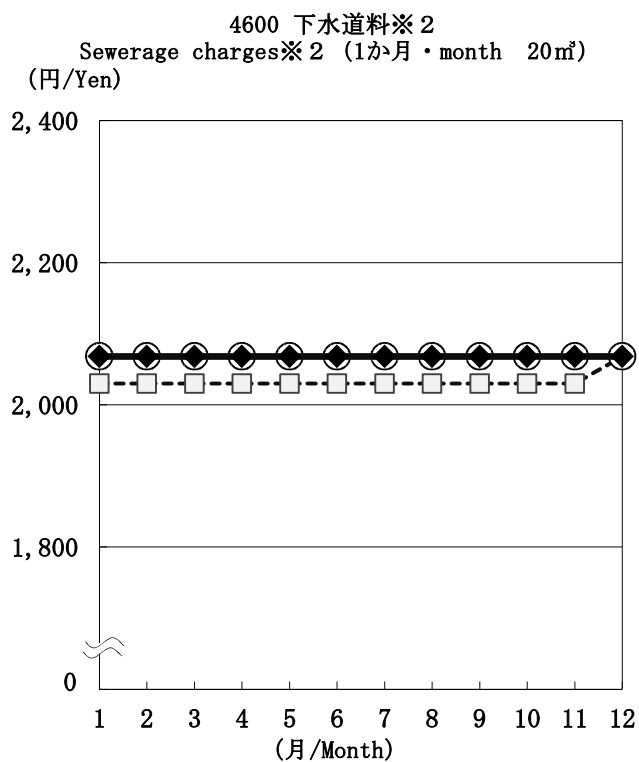
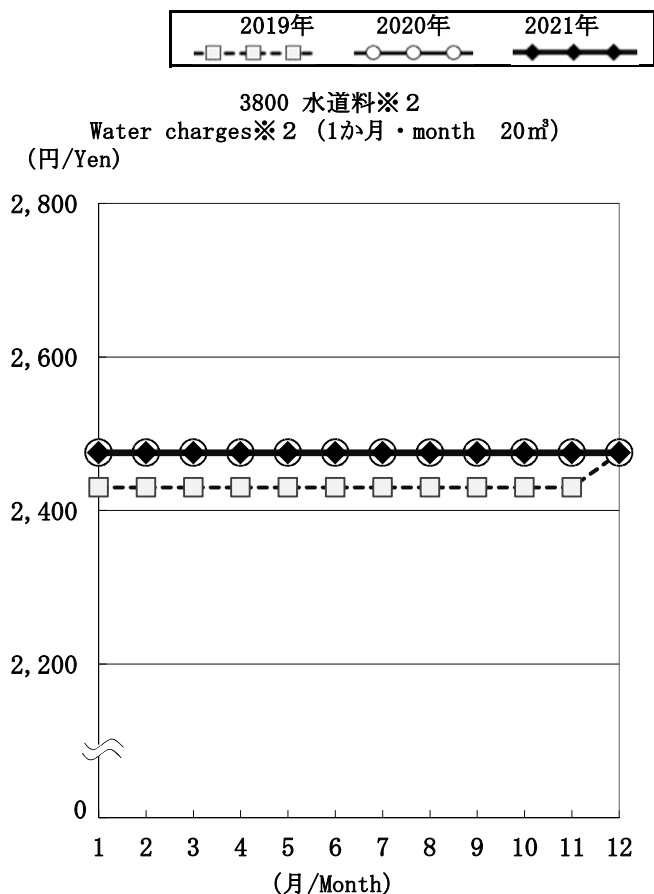
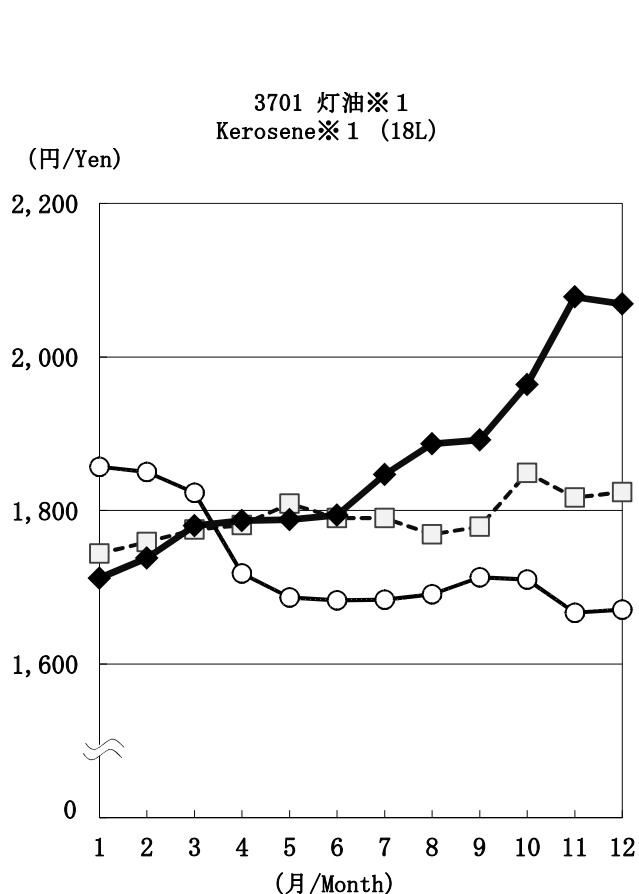
※ 2019年10月1日消費税率引上げ（8%→10%）品目
On Oct. 1, 2019, the consumption tax rate was raised (8% → 10%) .



※ 2019年10月1日消費税率引上げ（8%→10%）品目
On Oct. 1, 2019, the consumption tax rate was raised (8% → 10%) .



※ 2019年10月1日消費税率引上げ（8%→10%）品目（税率引上げ経過措置適用品目）
On Oct. 1, 2019, the consumption tax rate was raised (8% → 10%), with transitional measures.



※1 2019年10月1日消費税率引上げ（8%→10%）品目

On Oct. 1, 2019, the consumption tax rate was raised (8% → 10%).

※2 2019年10月1日消費税率引上げ（8%→10%）品目（税率引上げ経過措置適用品目）

On Oct. 1, 2019, the consumption tax rate was raised (8% → 10%), with transitional measures.

【動向編コラム1】トイレットペーパーの価格 ～生活必需品の需要と供給～

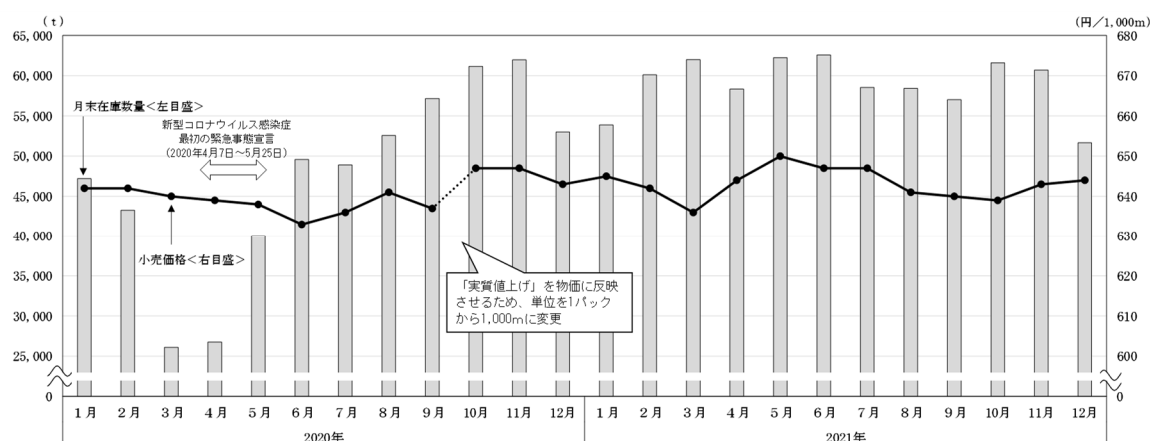
2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行は、消費行動にも大きく影響を与えています。この中でしばしば「買いだめ」などのニュースを聞くこととなった「トイレットペーパー」についてみてみます。

トイレットペーパーについて、小売物価統計調査の東京都区部における小売価格と、経済産業省生産動態統計の月末在庫数量の2020年1月から2021年12月までの推移をみると、2020年の3月及び4月は月末在庫数量が大きく減少しています。これは、2020年4月7日に「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が初めて発出された時期に重なり、生活必需品が不足するのではないかと不安により生じた買いだめなどの販売ペースの加速から、一時的に在庫数量が減少したものと推察されます。

一方で、東京都区部における小売価格をみると、この期間を含め、2021年12月まで横ばい傾向で安定的に推移していたことが分かります。

(図1)

図1 トイレットペーパーの月末在庫数量と東京都区部の小売価格の推移（2020年～2021年）



※ 月末在庫数量は、「経済産業省生産動態統計年報（2020年及び2021年）」による。

注）トイレットペーパーの小売価格は、2020年9月までは「パルプ100%、白、〔長さ〕50m、60m、2枚重ね25m又は2枚重ね30m、12ロール入りの1パックの価格」を調査していましたが、シングル1巻の長さが60mから55mへの規格変更の動きがあったことを踏まえ、2020年10月以降は「パルプ100%、白、〔長さ〕50～60m又は2枚重ね25～30m、12ロール入りの1,000m当たりの価格」を調査しています（上図の2020年9月までの価格は、1,000m当たりの価格に換算して作成）。

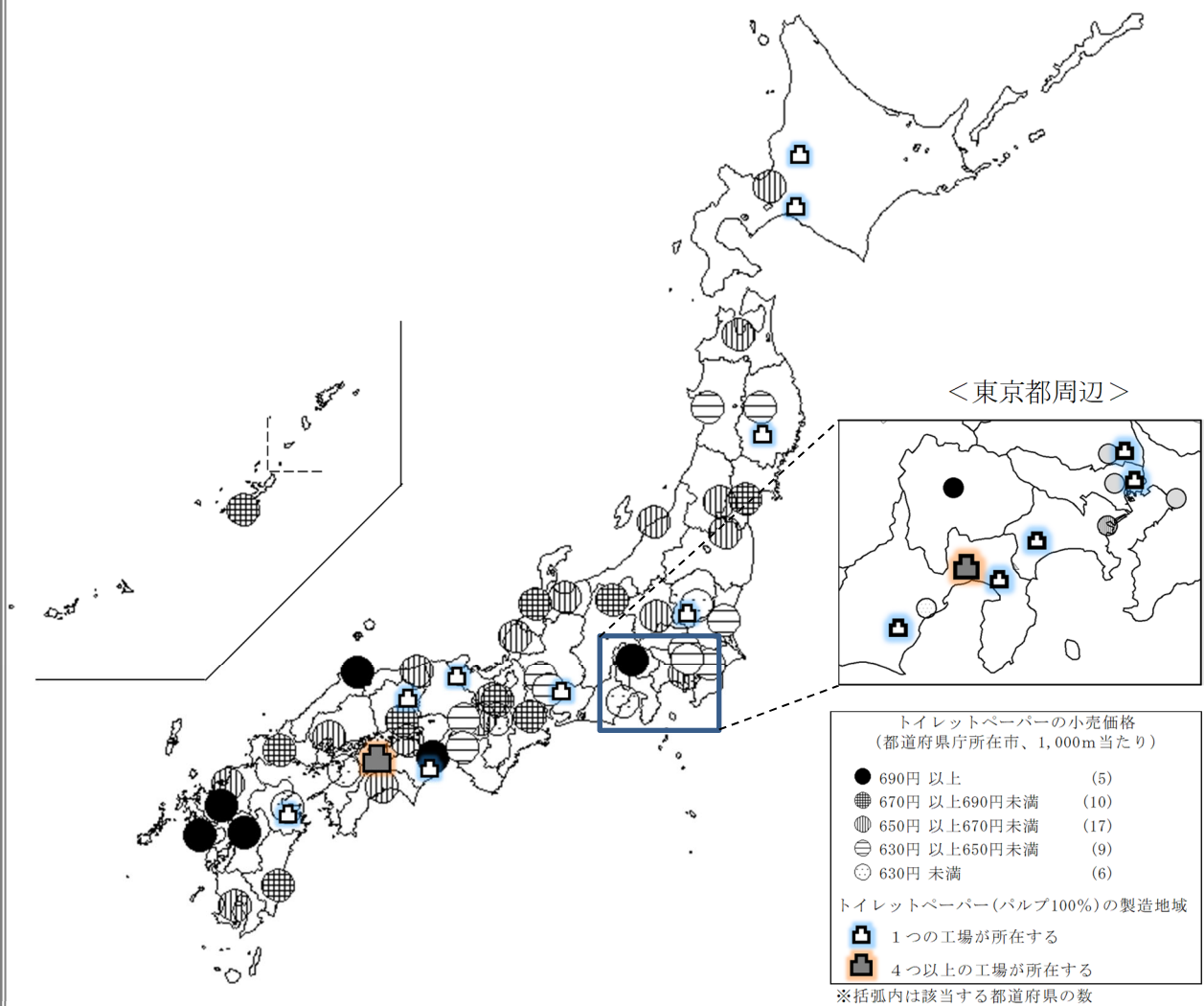
それでは、トイレットペーパーの価格はどのような場合に変化するのでしょうか。これについては原材料の高騰のほか、輸送コストの増加などが考えられます。輸送コストと小売価格の関係を考えるに当たり、地域的な傾向をみることにします。

都道府県庁所在市の小売価格とパルプ100%のトイレットペーパーを製造する主な工場の分布をみると、工場から比較的近い4都市（宇都宮市、静岡市、松山市及び大分市）の小売価格は、全国的にみて低くなっています。

トイレットペーパーは1袋当たりの体積が大きい一方で単価も低いことから、工場から離れた地域については輸送コストの影響から小売価格も高くなるのではないかと考えられます。

(図2)

図2 トイレットペーパーの小売価格と主な工場の分布（2021年）



生活必需品であるトイレットペーパーの価格は、特殊な状況による急激な需要増のあった時期においても大きな変化はみられないものの、昨今のガソリン価格の高騰による輸送コストの増大などにより、価格が改定されることも考えられます。

【動向編コラム2】“カレーライス”からみる外食と内食の価格推移

2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店に対する営業時間短縮要請などにより、家庭で食材を調理して食事する、いわゆる内食の機会が多かったのではないのでしょうか。そこで今回は、外食と内食の価格の推移の違いについて、“カレーライス”を基に分析します。

内食について

ここでは、内食を、カレールウを基に手作りした場合の“内食（手作り）”、調理カレーをご飯にかけた“内食（レトルト）”の2パターンをみてみます。それぞれのパターンの材料は表1のとおりとします。

表1 カレーライスの材料

内食（手作り） ^{注1）}		内食（レトルト）	
カレールウ	1人前	調理カレー	1箱
豚肉	60g		
たまねぎ	65g		
じゃがいも	65g		
にんじん	30g		
ご飯（うるち米） ^{注1）}	200g（87g）	ご飯（うるち米） ^{注1）}	200g（87g）

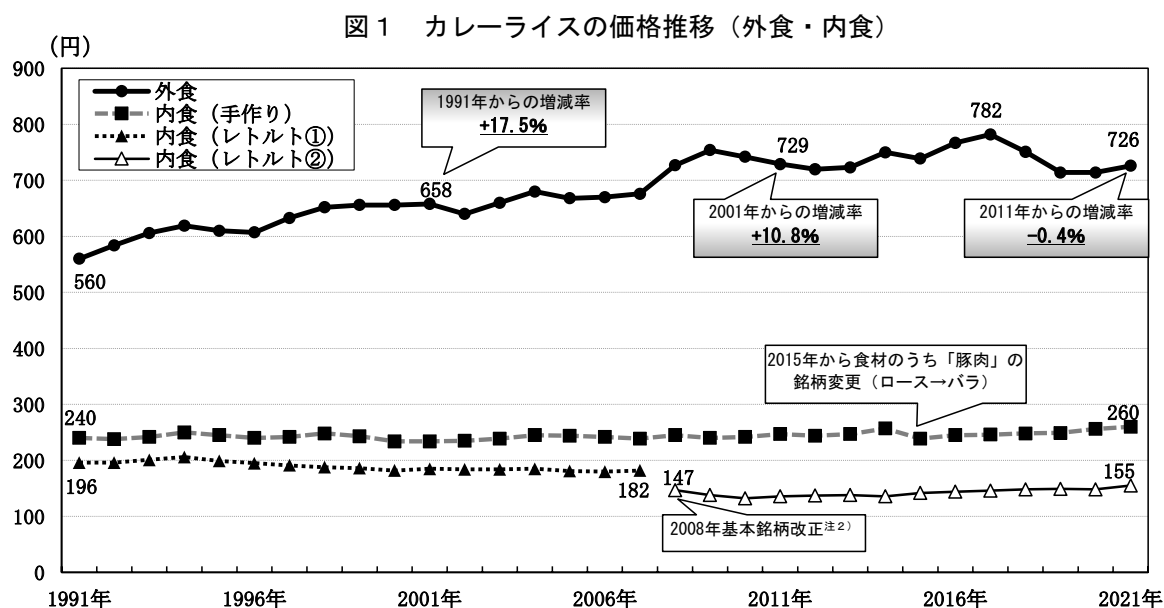
注1）内食の食材の重量（カレールウを除く。）は、農林水産省ホームページに掲載されている「食事バランスガイド」を参照した。また、ご飯の重量は米の重量の2.3倍に換算するものとして、ご飯200gに相当する「うるち米」は87gとした。

外食と内食の価格推移

東京都区部のカレーライスの外食と内食の価格推移について、小売物価統計調査の結果を用いた比較が可能な1991年から2021年までの年平均価格の推移を確認します。

内食（手作り）及び内食（レトルト）が横ばい傾向で推移している一方で、外食は1990年代及び2000年代は上昇傾向で推移しており、内食と外食とで推移の傾向に違いがみられます。

（図1）



注2）調理カレーは2008年の基本銘柄改正により2007年までの「ボンカレーまたはククレカレー」（＝レトルト①）から「カリ屋カレー」（＝レトルト②）に商標変更している。また、いずれの年次においても「1人前」を調査しているが、商品のリニューアルにより容量が変更している場合がある。

外食の平均価格の上昇要因

次に、外食のカレーライスの価格が上昇傾向の推移をしている要因を探るために、店舗賃料、光熱・水道費及び人件費といった店舗のランニングコストに関わる指標の推移をみていきます。

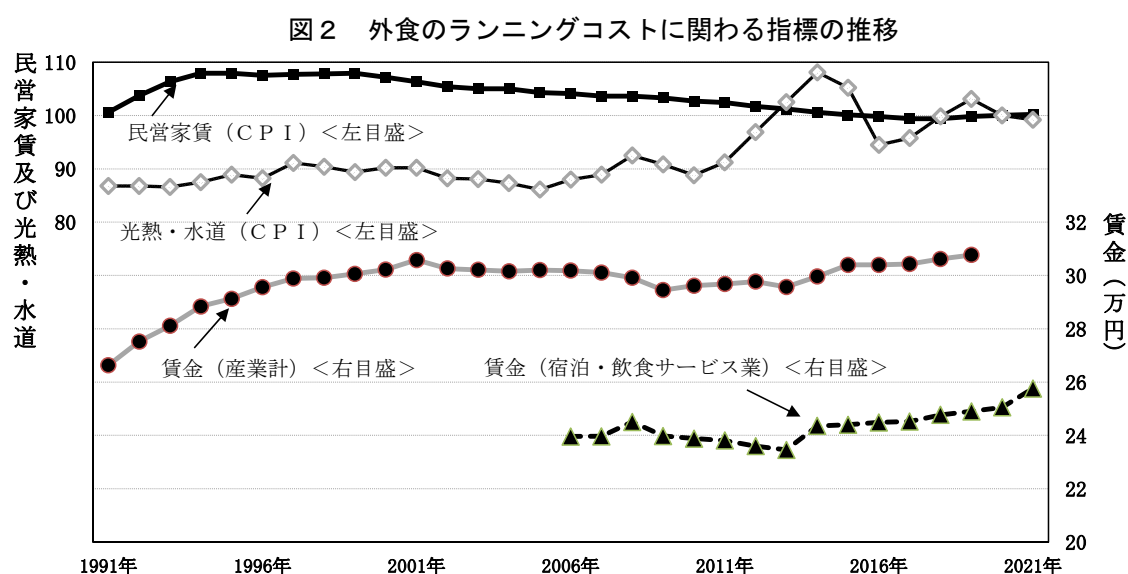
ここでは、店舗賃料の動きをみる指標として「民営家賃」の消費者物価指数（以下「CPI」という。）を、同様に光熱・水道費については「光熱・水道」のCPIを、そして、人件費については賃金構造基本統計調査の結果を確認します。

外食のカレーライスの平均価格が約18%上昇した1990年代をみると、光熱・水道は横ばい傾向であるものの、民営家賃及び賃金は上昇傾向にあることから、この期間では、民営家賃及び賃金などのランニングコストが平均価格の上昇に影響している可能性が考えられます。

同様に、外食の平均価格が11%程度上昇した2000年代をみると、民営家賃は下落傾向、光熱・水道及び賃金は横ばい傾向となっていること、前ページでみたように、内食の価格推移は横ばい傾向で基本的な食材価格に大きな変動がなかったと考えられることなどから、高価格帯のカレーライスを提供する専門店の増加等、材料費や店舗運営に関するランニングコスト以外の要因により平均価格が上昇したことが推察できます。

最後に、外食の平均価格が横ばい傾向となった2010年以降をみると、民営家賃は下落傾向であったものの、光熱・水道及び賃金は上昇傾向となっています。ランニングコストの中でも割合が大きい賃金（＝人件費）が増加しているものの平均価格が横ばい傾向であることから、“企業努力”により値上げが抑制されていることがうかがえます。

（図2）



民 営 家 賃：2020年基準（2020年＝100）消費者物価指数（1991年～2021年）

光 熱 ・ 水 道：2020年基準（2020年＝100）消費者物価指数（1991年～2021年）

賃 金：「賃金構造基本統計調査報告（厚生労働省）」による10人以上の民営事業所の所定内給与額。同調査は、2020年に実施した調査から見直しを行っているため、長期間の推移がみられる旧調査による産業計のほか、2020年以降の新調査（2020年～2021年）及び新調査と接続可能な遡及集計（2006年～2019年）による宿泊・飲食サービス業の値を上図に示した。

以上のように、カレーライスの外食と内食の過去30年間における年平均価格推移は、異なる傾向となっていたことが確認できました。外食の年平均価格の推移は、内食には含まれない人件費などのランニングコストが影響することに加えて、カレーライスを提供する店舗の移り変わりや“企業努力”など、様々な要因が関係している可能性がうかがえます。